

会 議 録

1 会議名

令和6年度 第3回高士区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 報告事項（公開）

① 雄志中学校区における新保育園建設候補地の決定について

② 令和6年度地域協議会ファシリテーション研修、正副会長意見交換の概要について

3 開催日時

令和6年8月29日（木）午後6時30分から午後7時5分まで

4 開催場所

高士地区公民館 大会議室

5 傍聴人の数

2人

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：上野秀平（副会長）、上野美奈子、塩尻信幸、高橋清司（会長）、田中利夫、塚田幸一、馬場節子、日向こずえ（副会長）、保坂 治、山口一男、山本優子（欠席1名）

・幼児保育課：黒津課長、徳永係長

・事務局：中部まちづくりセンター 小林所長、井守副所長、渡邊係長、鈴木主事

8 発言の内容（要旨）

【井守副所長】

・会議の開会を宣言

・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【高橋会長】

・挨拶

【井守副所長】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第1項の規定により、会長が議長を務めることを報告

【高橋会長】

- ・会議録の確認：塩尻委員に依頼

【高橋会長】

次第3議題「(1) 報告事項」の「① 雄志中学校区における新保育園建設候補地の決定について」に入る。幼児保育課の説明を求める。

【黒津課長】

- ・挨拶

【徳永係長】

- ・資料1に基づき説明

【高橋会長】

ただ今の説明について、質問を求める。

(発言無し)

質問が無いようなので、以上で、次第3議題「(1) 報告事項」の「① 雄志中学校区における新保育園建設候補地の決定について」を終了する。

(幼児保育課退席)

次に、次第3議題「(1) 報告事項」の「② 令和6年度地域協議会ファシリテーション研修、正副会長意見交換の概要について」に入る。上野副会長から報告する。

【上野副会長】

8月1日にファシリテーション研修と正副会長意見交換がミュゼ雪小町で行われ、高橋会長と私が出席した。

まず、ファシリテーション研修では、話し方教育センターの佐藤先生から講話があった。今回の研修は、会議を円滑に進めるため、参加者の発言を促しながら、多様な意見を調整し議論を広げ、最終的に収束させた上で合意形成を図る技術を習得するというものであった。各正副会長に意見を述べさせて、意見が収束できるような形づくりを行った。ファシリテーションとは、「促進すること」、「容易にすること」、「円滑にすること」、「活動が円滑に進むよう、メンバーを支援、チーム運営を舵取りすること」であり、その重要性について講話いただいた。

また、ファシリテーターの心構えというものがある。ファシリテーターの働きかけや

声かけから、話し合いの雰囲気やメンバーの発言意欲が生まれる。メンバー全員の言い分に耳を傾け、全員にとってよい方策を探す姿勢やコミュニケーション能力が、話し合いの成果を高める。

集団活動を支援するため、ファシリテーターは以下のことを心がける。

- ・メンバー、一人一人に関心を持つ。
- ・積極的に声をかける。
- ・多様な意見を引き出す。
- ・多様な意見を受容する。
- ・意見を位置づける。
- ・意見をまとめる。

その中で自分のあり方、場のあり方として、見た目が「表情が良い」、「笑顔が見える」、「口角を上げる」というような姿勢があれば、更に効果が高まるとのことであった。

次に、正副会長意見交換での主な意見について報告する。

○大潟区 土屋会長

- ・所管事務調査資料について、1 期目の委員には内容が分からない。まず委員の理解を得ることが必要だ。また、市民への説明会を開催すべきではないか。

○高田区 澁市会長

- ・毎年、市からの説明と対話、そして、他区の会長との会話ができるような機会を設けてほしい。

○板倉区 植木副会長

- ・地域協議会委員の公募は、どの区も定員割れをしている。なり手がいない。
- ・次の4年後までに、地域協議会委員の魅力ある仕事を作っていただきたい。

最後に懇親会があり、ある地区では地区だけで懇親会をしているとのこと、その中でいろいろな話し合いができたのではないかと、机上の話し合いではなく、顔と顔を合わせた話し合いができたのではないかと意見がありました。これは大事なことであり、高土区でも堅苦しい席ではなく、発言しやすい雰囲気で進めていけたらと思う。

【高橋会長】

ただ今の説明について、質問を求める。

【小林所長】

ファシリテーションとは意見を引き出すためのテクニックのことであり、これについて研修を受けていただいた。その後に正副会長意見交換があったが、これは今まで年に一回開催されていた会長会議に相当する。そこで出された意見については、地域政策課が地域自治推進プロジェクトの中で答えを出していく。

【高橋会長】

ただ今の説明について、質問、意見を求める。

(発言無し)

質問、意見が無いようなので、以上で、次第 3 議題「(1) 報告事項」の「② 令和 6 年度地域協議会ファシリテーション研修、正副会長意見交換の概要について」を終了する。

次に、次第 4 その他「(1) 次回開催日程」に入る。事務局の説明を求める。

【井守副所長】

・次回の協議会について説明

— 日程調整 —

・委員研修（非公開）：9月19日（木）午後6時30分から

高士地区公民館 大会議室（予定）

・内容：グループでのフリーディスカッション

【高橋会長】

以上で次第 4 その他「(1) 次回開催日程」を終了する。

次に、次第 4 その他「(2) その他」に入る。

その他、何かあるか。

(発言無し)

最後にフリースピーチに入る。今回は私が発表する。

・フリースピーチ

【日向副会長】

・閉会の挨拶

9 問合せ先

総合政策部 地域政策課 中部まちづくりセンター

TEL : 025-526-1690

E-mail : chubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。